

「がん」を知り、「がん」と向き合い、「がん対策」に前向きな会社になるために。

## がん対策のススメ2017

# [Dr.中川のがん通信 Vol.5]



日本は、2人に1人が“がん”になり、3人に1人が“がん”で亡くなる世界トップクラスのがん大国です。

がんの6割が治る今、がんを抱えながら働く人も増えています。

これから一緒に、がんについて学んでいきましょう!

ぜひ、あなたの大事なご家族や、職場のみなさんと読んでみてください。

## [がん教育が小中高で始まる]

### がん教育で「がんを知る」

がんによる死亡率は欧米では減少に転じていますが、日本では増加の一途をたどっています。高い喫煙率、低い検診受診率、手術偏重の治療、緩和ケアの遅れなど、死亡率減少にむけて取り組むべき課題が多くあります。

日本のがん医療の遅れの要因のひとつは、国民が「がんを知らない」ことです。がんの予防や早期発見は、わずかな知識の有無に左右されますし、治療法の選択はまさに「情報戦」といえるからです。

### がん教育が、検診受診を促す

がん教育は、子どもたちだけでなく保護者への教育としても役立っています。がん教育を受けた生徒は保護者などの大人にがん検診の受診を勧めるようになるからです。実際にごん教育を開始した自治体では、大人のがん検診

この「がんを知る」取り組みの一環として、小学校、中学校、高等学校において「がん教育」が行われるようになりました。内容は、がんの原因、予防法、早期発見、治療法、緩和ケアなど多岐にわたります。がんを理解することを通して命の大切さを学ぶことが一番のポイントで、子どもたちががん教育を通じて「生と死を考える」きっかけにもなります。

の受診率が向上しているという事例が多くあります。なかでも子宮頸がん検診と乳がん検診について、子育て世代や働き盛り世代の受診者が増えているのが大きな成果と言えます。



## 香川県でのがん教育の取り組み

私は、2013年度から香川県宇多津町の唯一の公立中学校である宇多津中学校でがん教育授業を始めました。宇多津町は瀬戸内海に面した風光明媚な町です。「住民一人ひとりが生涯健康でいきいきと活躍できるまち」をスローガンに、町民の健康づくりにも積極的に取り組んでいます。県内で最も小さな町ですが、人口密度、人口増加率、出生率、婚姻率などは県内1位。平均年齢、高齢化率などは県内最下位です。

宇多津中学校の2年生を対象とし、生徒たちががんに関する正しい知識を身につけ、家族や

身近な人とがんについて話し合い、がんを予防する行動をとれるようになる。これが、がん教育の願いであり、目的です。

同年度から隔年で、一般町民を対象にがん啓発のための講演会も担当しています。がん全体で6割以上、早期であればほとんどが治る時代ですが、「がん＝死」と誤ったイメージを持つ住民も少なくありません。「何か見つかったら怖い」という理由でがん検診を受けない方々に定期的に受診する重要性を認識していただき、行動変容を促していきたいと努力しています。

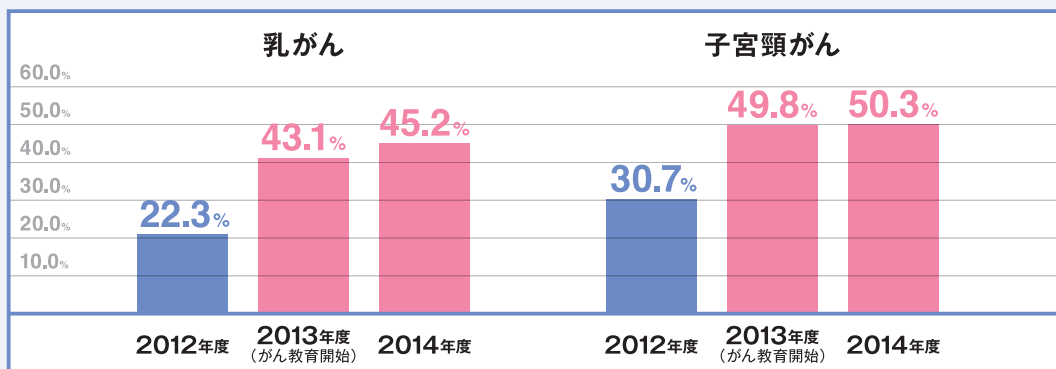
## がん教育後の検診受診率の変化

実際に宇多津町でがん教育を開始した2013年度から、町民のがん検診受診率が急上昇していることが確認されました。とくに乳がん検診と子宮頸がん検診について、子育て世代や働き盛り世代の受診者が増えており、大きな成果と言えます。宇多津町の乳がん検診受診率は、がん教育前の2012年度は約2割でしたが、翌年には倍増しました。同様に子宮頸がん検診受診率は、2012年度の約3割から翌年以降は約5割に増加しました。

2017年度から全国のすべての小中高校でがん教育が始まりました。日本のがん教育プログラムは世界一と胸を張れるものです。がん教育は子どもたちの将来を支えるだけでなく、「逆世代教育」を通して、日本人全体をがんから守る力を持っていると確信しています。

今後の課題は、学校のように一斉に学ぶ機会をもたない社会人へのがん教育です。企業や社会全体で、がんを学ぶしくみづくりに取り組むことが重要です。

## 宇多津町のがん検診の受診率



### 中川 恵一

東京大学医学部附属病院 放射線科准教授、厚生労働省がん等における緩和ケアの更なる推進に関する検討会委員、文部科学省「がん教育」の在り方に関する検討会委員

東京大学医学部医学科卒業後、東京大学医学部放射線医学教室専任講師、厚生労働省の「がん対策推進協議会」委員などを経て、現職。著作には「がんのみみつ」などがんに関する著書多数。日本経済新聞でコラム「がん社会を診る」を連載中。

厚生労働省委託事業

がん対策推進企業アクション事務局

E-mail: info@gankenshin50.mhlw.go.jp

facebook @gankenshin50



詳しくは **がんアクション** **検索**

<http://www.gankenshin50.mhlw.go.jp>

